

名作アニメ『妖怪人間ベム』と茨城県龍ヶ崎市が異色のコラボレーション！
「オイラたちにも、やさしい龍ヶ崎」キャンペーン
“妖怪人間ベムの龍ヶ崎さんぽ” 連作ポスター6 作品が完成
～ 3月14日（土）、JR常磐線の新駅名「龍ヶ崎市駅」誕生 ～



茨城県龍ヶ崎市はこのたび、名作アニメ『妖怪人間ベム』とコラボレーションし、「オイラたちにも、やさしい龍ヶ崎」キャンペーンを展開します。

絵本作家・はりたつお氏が描く、『妖怪人間ベム』と『昆虫物語みなしごハッチ』の50周年記念企画『The Art of 妖怪人間ベム×HUTCH THE HONEY BEE』の世界観による市のイメージアップポスター6作品を制作し、3月6日（金）から3月31日（火）まで市内およびJR常磐線沿線にて掲出。また、JR常磐線「佐貫駅」の駅名が改称され、新しく「龍ヶ崎市駅」が誕生する3月14日（土）より、本作品のイラストパネルを展示・紹介するギャラリーイベントを駅舎で開催します。

■ 人気アニメキャラクター・ベムたちとハッチが綴る、龍ヶ崎市のやさしい魅力

今春、新駅名「龍ヶ崎市駅」の誕生に期待が高まる茨城県龍ヶ崎市と、世代を超える名作アニメ『妖怪人間ベム』&『昆虫物語みなしごハッチ』の50周年記念企画『The Art of 妖怪人間ベム×HUTCH THE HONEY BEE』との異色コラボレーションが実現します。“はやく人間になりたい”と願い続けるベムたちが、ハッチと一緒に各地を旅して訪れたのは龍ヶ崎市。楽しそうに遊ぶ子どもたちと、いきいきと暮らす人々のやさしさに触れ、“この街で、人間になれる気がする”と想いを強めていく物語… このストーリー仕立ての連作ポスターを手掛けるのは、切り絵の手法を取り入れた独特のタッチと色彩豊かな風景画が人気の絵本作家・はりたつお氏です。

イラストの題材は市民アンケートで人気の高い5つのスポット・風物（たつのこやま／般若院のシダレザクラ／伝統芸能「撞舞（つくまい）」／たつのこフィールド／牛久沼）を選出しました。はりたつお氏ご自身、20代の頃に近隣施設の仕事で1ヶ月間ほど市内に滞在していた縁があり、当時感じた地元の人たちのやさしさを、今回の作品およびメッセージに反映させたといいます。龍ヶ崎市の魅力あふれる風景を鮮やかな色彩と心温まるストーリーで表現した「妖怪人間ベムの龍ヶ崎さんぽ」の世界観をお楽しみください。

■ 子どもの成長を見守るまち・龍ヶ崎市による取り組み「子育てたつのこアクション」

子育て環境日本一を目指す龍ヶ崎市は2016年、中山一市長による「子育て応援都市宣言」をし、まち全体で子育て応援に取り組むプロジェクト「たつのこアクション」を展開中です。これまでも小学生監督によるPRムービーの制作などユニークな施策を実施。本キャンペーンもこの活動の一環として、アニメキャラクターを通じ、地域で子どもの成長を見守るまちとして広く発信してまいります。



— 「オイラたちにも、やさしい龍ヶ崎」キャンペーン実施概要 —

【キャンペーン名称】「オイラたちにも、やさしい龍ヶ崎」キャンペーン

【展開期間】2020年3月6日（金）～3月31日（火）

【実施内容】

名作アニメ『妖怪人間ベム』&『昆虫物語みなしごハッチ』の50周年記念企画『The Art of 妖怪人間ベム×HUTCH THE HONEY BEE』とコラボレーション。絵本作家・はりたつお氏が描く、ベムたちやハッチが市の人気スポットをお散歩する風景をオリジナルイラスト6作品で表現。市内やJR常磐線沿線、「龍ヶ崎市駅」（3/14より改称）にて披露します。

① 駅貼り連作ポスター「妖怪人間ベムの龍ヶ崎さんぽ」（プロローグ+5作品）掲出 <3/6（金）～3/23日（月）>

JR常磐線5駅（北千住駅・新松戸駅・柏駅・我孫子駅・取手駅）および市内にて順次掲出。

② 「龍ヶ崎市駅」にて「妖怪人間ベムの龍ヶ崎さんぽ」ギャラリー開催 <3/14（土）～3/31（火）>

「龍ヶ崎市駅」への駅名改称に合わせ、本作品のイラストパネルを展示・紹介するギャラリーを駅舎にて開催。

市民の人気No.1「たつのこやま」を描いた作品は、駅東口の階段下に5.2m×2.4mの特大サイズで展示。

プロローグ作品



ポスター① たつのこやま

市民アンケート人気No.1スポット。大型遊具で遊ぶ家族連れで賑わい、標高41mの山頂からは筑波山、牛久大仏・富士山が見えます。



ポスター② 般若院のシダレザクラ

樹齢約450年、龍ヶ崎の成長を見守り続けてきたシダレザクラ。県の天然記念物として、県内外問わず、多くの方が鑑賞に訪れます。



ポスター③ 撞舞（つくだい）

約450年続く伝統芸能「撞舞」。年に1回、夏の風物詩として、地上14m、舞男が行う伝統の舞を多くの人が舌唾をのんで見守ります。



ポスター④ たつのこフィールド

陸上、サッカー、ラグビー、子どもたちの大会だけではなく、大学トップレベルの大会も開催されるスポーツの拠点。体育館・プール・野球場も併設。



ポスター⑤ 牛久沼

皇居から譲り受けた白鳥が優雅に泳ぐ「牛久沼」。うな井発祥の地とも言われています。冬場の夕暮れ、沼越しに見える富士山は絶景です。

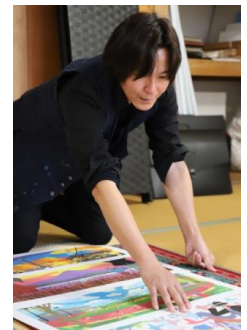


参考①：はりたつお氏プロフィール／版画家・絵本作家・イラストレーター

1974年鳥取県生まれ。現在までにキャラクター絵本の作画を多数手がけている。版画作品は、子どもの笑顔と音楽をテーマに制作。2018年より『昆虫物語みなしごハッチ』をリメイクし、独特のタッチと色彩にあふれた風景画の世界との融合を試みた作品を発表、好評を博している。

参考②：龍ヶ崎市のマスコットキャラクター「まいりゅうを探せ」

“子育て支援に力を入れる龍ヶ崎市では、子どもが主役。子どもたちに楽しんでもらえるような絵作りを心掛けた”と語る、はりたつお氏による遊び心あふれる仕掛けとして、すべてのイラストに市のマスコットキャラクター・まいりゅうが隠されています。親子で一緒に「まいりゅうを探せ」にチャレンジしてください。



はりたつお氏（取材風景）

【お問合せ】 一般からのお問合せ／龍ヶ崎市シティセールス課 TEL：0297-60-1523

公式HP：https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp

<報道に関するお問合せ先>

龍ヶ崎市PR事務局（サニーサイドアップ内）：笠井（携帯080-4904-3099）、池嶋（携帯080-4753-7933）
TEL：03-6894-3200 MAIL：ryugasaki@ssu.co.jp ※オフィシャル画像ダウンロード先：http://bit.ly/2I3CWN7